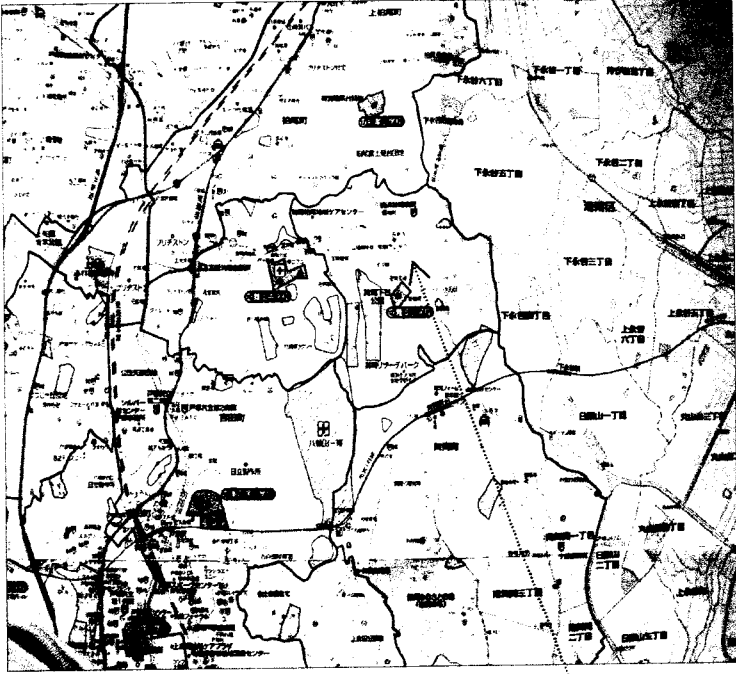


ヨコハマ市民まち普請事業

第1次整備提案書



1 整備提案の概要

整備提案名	バス停前傾斜地の緑化事業
整備提案の概要 (なにをどのように整備するのか簡潔にお書き下さい)	歩道は傾斜地を削って造られた為、雨天の日は、傾斜地の土砂が土留めを乗り越え歩道に流れ、埋まっていた石、コンクリート片、廃材等が、むき出しになり落下する危険があります。また雑草が生い茂りゴミ、空き缶等の不法投棄がされている。傾斜地を土留めの役割を持った柵による花壇または花の咲く樹木や草花で緑地化しバス停前の環境美化と癒しの空間に整備する。
整備箇所の概要 ・ 住所 ・ 面積(わかれば) ・ 周辺の地図があれば張り込んでください	舞岡地区の幹線道路として、県道横浜伊勢原線と市道柏尾535号線があり、その合流点(長泉寺交差点)付近に神奈川中央交通(株)舞岡営業所の舞岡バス停があり、朝夕の通勤、通学時間帯には、3分~5分間隔に運転されるバスを利用しJR戸塚駅に出掛けています。 ・ 住所 横浜市戸塚区舞岡町 <small>2501番地先</small> (神奈川中央交通株式会社 舞岡営業所 付近) ・ 面積 約 180 m ² (54.5 坪) ・ 周辺の地図
注1)	 <p style="text-align: center;">整備箇所</p>

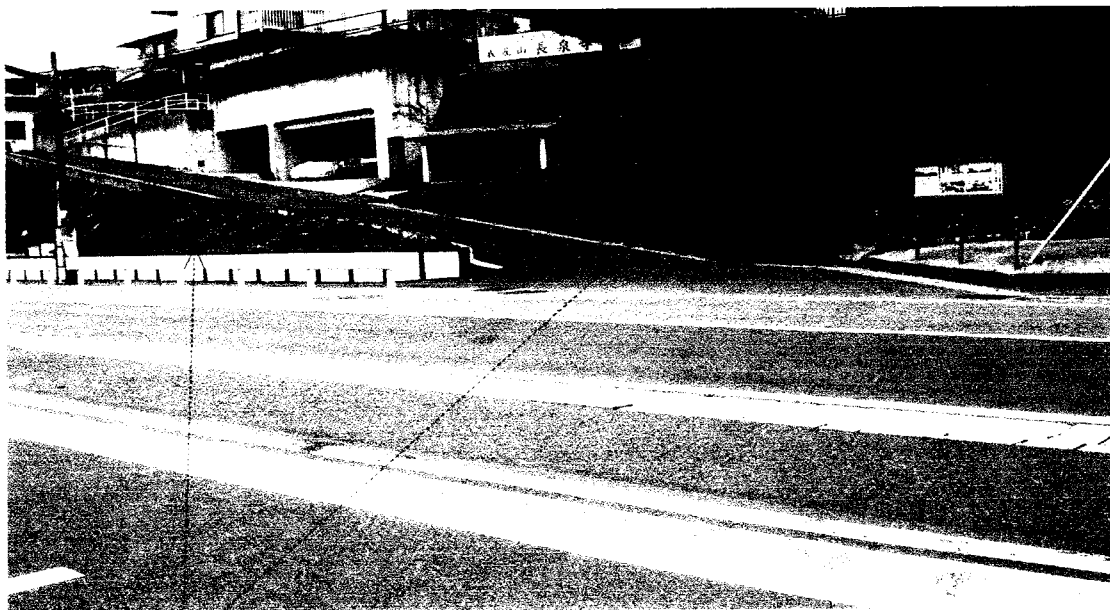
<p>整備の動機や背景</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1、地域の中心部であり「舞岡バス停」の終点前である。 2、ハマロード・サポーターを展開する町内会福祉部あけぼの会の活動をPRする 掲示板のある傾斜地をきれいにする。 3、舞岡第二消防団の詰所があり、由緒ある火の見櫓の立つ場所を、きれいに整備する。 4、高齢者、一人暮らしの方が家に閉じこもる事無く、外に出たくなる環境、心のやすらぐ場所を提供する。
<p>地域ニーズや課題</p>	<p>舞岡地域は、舞岡公園、ふるさと村と言う里山の残る自然に恵まれたイメージが強いですが、当地周辺は、平坦地を路線バスの車庫スペースがしめ、交通量の多い道幅の狭い横浜伊勢原線、市道 535 号線が走っている。</p> <p>子供広場や、うるおいのある空間が少ない。</p> <p>バス待ちの時間や散歩中に目にふれる緑や花の香りに、心のやすらぎを感じる場所の整備をして欲しい。</p>

2 具体的な整備提案の内容

現況の様子を写真の張り込み等で示すとともに、具体的な整備提案の内容を文章やイメージスケッチ等でお書きください。

注1)

・現況の様子



整備箇所

・具体的な整備提案

傾斜地の土壌が雨水で歩道に流失しない様に土留めの役割を持たせた柵を造る。

柵を花壇として、草花（歩道近辺に）を植え付ける。

花壇の上部には、実の成る樹木、柑橘類等の苗木を植樹する。

用土の入れ替えを行う。

柵を作る基礎工事および上部を通る道路への補強工事。

現在傾斜地に存在する石、コンクリート片、廃材等の廃棄物処理。

概算整備費： 500 万円（参考）

3 整備提案の効果について

<p>整備されたものがどのような人たちに利用され、地域でどのように役立つと考えますか？</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1、花を觀賞することで心を癒す（安らぎ）ことができる。 2、家にこもりがちの老人、高齢者達を元氣付け、楽しませる事が可能。 3、花の手入れを楽しみ雑草を取る事に暮らしのメリハリが付き生きがいのなる。 4、コミにケーションが深まりふれあいの輪が広がる。 5、以上の観点から要介護者を出来る限り遅らせる等の波及効果が期待出来る。
---	--

4 整備提案の実現性について

<p>整備箇所の地権者や建物所有者、地域組織（町内会・自治会等）への周知状況をお書き下さい。</p>	<p>舞岡第二町内会役員会でも方針が確認されている。 この傾斜地は公有地と戸塚土木事務所より聞いています。</p>
<p>整備提案を実現するために既に提案グループがもっている資源（ヒト、モノ、カネ）は何ですか？ <small>注2)</small></p>	<ol style="list-style-type: none"> 1、町内会福祉部あけぼの会のボランティアを中心に30～40名前後の労力、工務店経営者、土木関係指導者等の経験者が作業指導に当たる予定です。 2、あけぼの会が、保有している清掃、除草、散水用タンク等の用具を活用。 3、町内会の資金力（活用可能な予算に基づく源資）。
<p>実現のために、もっと強化したいあるいは、新たに欲しい資源（ヒト、モノ、カネ）は何ですか？ <small>注3)</small></p>	<ol style="list-style-type: none"> 1、機動力を有する地元業者等の協力、賛同者の確保。 2、舞岡第二町内会の有力な企業会員である「神奈川中央交通（株）舞岡営業所」からの賛助金。 (同社の正面のバス停前が整備箇所に立地しているので、これから趣旨を説明し協力を得られる様に努める。)
<p>施設整備や維持管理について、提案グループや地域住民等がどのように関わろうと考えていますか？</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1、町内会をあげての活動と位置づけ、賛同者のメンバー登録 2、植物の活動時期に合せ、スケジュールを決めて定期的な散水、除草、花の植替えを実施する。 3、例えば、実の成る樹木、柑橘類等を植樹して、実の収穫を通して地域のコミュニケーションの輪を広める。

5 特にPRしたい点

<p>提案内容や実施体制等について、特にPRしたい点があればお書き下さい。</p>	<p>環境美化・福祉に優しい 花と緑の まちづくり</p>
---	-------------------------------

6 事業スケジュール

1次コンテスト以降、提案の実現に向けて、提案グループが取り組むことについて、事業完了までご記入ください。

	取 り 組 み 内 容 (合意形成、第2次整備提案書づくりなど)
7月	1次コンテスト 用地の測量開始 (測量業者)。
8月	基本計画 (案) の作成。 (あけぼの会会員を中心に基本計画案をまとめる)。 活動助成金の交付申請書提出。 基本計画案に対する基礎設計 (業者)。
9月	基本計画 (案)。 (町内会への説明・計画案に対する質疑応答・計画への賛同)。 最終計画による設計 (業者)。 (見直し設計、材料費、工事見積り の提出)。
10月	第2次整備提案書の検討と作成。
11月	第2次整備提案書提出。 活動助成金の報告書・決算書等の整備提出。
12月	2次コンテスト
2次コンテスト以降 (設計期間、整備助成金交付申請時期、着手時期、工事期間、完了時期)	

案内図



整備提案箇所

本図は、国土交通省国土院「国土利用計画」に基づき作成されたもので、権利関係等は、現地調査によるものと見做す。また、本図は、国土院「国土利用計画」に基づき作成されたもので、権利関係等は、現地調査によるものと見做す。